

図書館だより

2025年10月
No.306
辰野町立辰野図書館

今年もやいます！

令和7年度

図書館まつり

～前半～

毎年恒例の図書館まつり。まずは前半、11月1日（土）・2日（日）に開催です。

1日（土）2日（日）両日開催

●スタンプラリー

スタンプを集めて素敵なプレゼントをゲットしよう

●絵本折り紙&ジグソーパズル

絵本のキャラクターの折り紙やパズルを楽しもう

●謎解き図書館探検隊

謎を解きながら図書館を探検しよう。大人も楽しめます

●どうぞの本棚

絵本「どうぞのいす」にちなんだ本の譲渡会

●除籍本リサイクル

除籍になった図書館の本をお持ち帰りください

1日（土）開催

●秋の月夜のおはなし会

●ワークショップ「星空ドームをつくろう」

こもれびの皆さんによる楽しいおはなし会と工作

●えほんのともだちをつくろう

『うちとらいおん』のらいおんづくり（大人向け）

●まちとしよ茶房「紅茶」

「白鳥紅茶教室」の皆さんによる紅茶のおもてなし

2日（日）開催

●わらべうた大会

みんなで一緒に歌って遊ぼう！

●朗読サロン in オータム

声の会木魂の皆さんによるすてきな朗読会

●まちとしよ茶房「抹茶」

「豊南短大 茶道部」の皆さんによる抹茶のおもてなし



図書館カレンダー

10月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

11月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

■10月定例催し 申し込み不要

おはなしのへや	11日(土)	☆折り紙教室へは、おはなしのへやから引き続きご参加いただけます。 ☆ひまわりカードをお持ちの方はご持参ください。 ※セカンドブックは11:00～です。
折 り 紙 教 室	11日(土)	
えほんのへや	17日(金)	
セカンドブック	25日(土)	
対象:令和4年9月生まれ		

辰野町立辰野図書館

〒399-0493 長野県上伊那郡辰野町中央1番地

Tel:0266-41-2574 FAX:0266-41-4820

休館日：毎週月曜日、年末年始（12/29～1/4）

開館時間：火～土 10:00～18:00

日 10:00～17:00

☆図書館まつりイベント☆



今月の新着本



一般書

○ 根も葉もある植物のはなし／塚谷裕一	○ 9月1日の朝へ／柳月美智子
○ クィアのカナダ旅行記／水上文	○ イノセンス／菅田哲也
○ 死なないと、帰れない島／酒井聡平	○ 鎌倉茶藝館／伊吹有喜
○ 鳥類学者の半分は、鳥類学ではできてない／川上和人	○ まろ丸伊勢参り／畠中恵
○ 急に具合が悪くなる／宮野真生子	○ おふうさま／諸田玲子
○ 人間の条件／ハンナ・アーレント	○ インテルメッツォ／サリー・ルーニー
○ 英国ブックセラーの歴史／マイケル・ロブ	○ 涙の箱／ハン・ガン
○ 記憶するチューリップ、譲りあうヒマワリ／ソーイ・シュランガー	○ 四維街一号に暮らす五人／楊双子

暮らしに役立つ実用書

◆ 親の習慣 100 子どもの自己肯定感がどんどんあがる！	◆ これでわかる！韓国のくらしの常識
◆ 地震に強い収納のきほん	◆ 見てすぐできる！図解 60 歳からの「紙モノ」整理
◆ 使い切れない農地もっと活用読本	◆ 棒針編みの編み図が読めるようなる本
◆ じゃんじゃん使えるレモンづくし	◆ いただきます。人生が変わる「守衛室の師匠」の教え
◆ 「野口体操」ふたたび。	◆ がんばらないすぼら菓子
◆ 翻訳ワークショップ 基本から上級まで	◆ 弱視者生活いろはにほへと

今月のテーマ展示

今月のテーマ展示を、担当図書館員のコメントとともにご紹介します。

一般書

その時、東アジアでおきたこと

1937年の盧溝橋事件をきっかけとする日中戦争。太平洋戦争が起きた原因のひとつとされています。日本による侵略の実態など、私たちは教科書でどこまで学び、どこまで理解できているのでしょうか？戦後80年の今こそ真実を見抜き、未来を考える心を持ちたいものです。

一般書

すぐそこに、ディストピア

行き過ぎたユートピアがディストピアだともいわれます。情報や思想統制、監視社会、環境汚染、生殖への介入など、理性が統制しない社会を描いた作品群は、世界の今に「これは架空の話ではない」と訴えるかのようです。

一般書

ノーベル賞

毎年10月はノーベル賞受賞者発表のニュースが話題にあがります。今年は日本人の受賞者はいるのでしょうか？毎年候補にあがるあの方の受賞も気になります。文学賞を中心に、その他の日本人受賞者関連本も展示いたします。

児童書

アートに触れよう

アートは鑑賞するものだけでなく、観て、知って、体験して…自由に楽しみ方はさまざまです。美術の授業で学んだ作品だけでなく、世界にはもっとたくさんの“アート”と呼ばれるものがあるんですよ！

絵本

まんぷくえほん

秋といえば食欲の秋。食べもののおいしくなる季節です。じつは、絵本にもおいしいものはいっぱい登場するんです。いったいどんなおいしいものがでてくるのかな？たくさん読んで心も“まんぷく”にしよう。

10/27(月)～11/9(日)

全国読書週間

